

## ✧ 海外ニュース ✧

フランス 2015年1月7日 Goodplanet

### ■ 大気汚染の深刻化を受け、オート＝サヴォワ県で汚染物質排出量の大きいトラックの通行禁止措置を実施

Frappée par la pollution, la Haute-Savoie interdit les camions polluants

一部のトラック（欧州排ガス規制「ユーロ3」相当）は、モンブラントンネルを経由した通行を禁止され、ほかのトラック（「ユーロ0」および「ユーロ1」）もアルヴ谷全域で通行を禁じられる。最新の概算によると、これらのトラックの割合は通行するトラック全体の約10%に相当するが、その微小粒子状物質および窒素酸化物の排出量は全体の1/5近くを占めると県の資料では指摘している。

スペイン 2015年1月7日 Cinco Días オンライン版

### ■ セクター変換の年 - インフラ大手の未完成事業

Año de cambios en el sector: Los asuntos pendientes de los líderes de infraestructuras

スペインのインフラ企業は、国際的により発展する機会と危機の影響を食い止める必要性の間の重要な転機の年を迎えた。ペンディングになっているプロジェクトのため商業銀行から資金を引き出す試み、投資ファンドや年金ファンドの資金を得る試み、また新しいパートナーとの提携を強化するなどの試みが行われている。

イタリア 2015年1月13日 Il Sole 24 ore

### ■ アヴェッリーノのバス転落事件の捜査が終了。イタリア・アウトストラデー社の経営トップら、捜査対象となった旨を通告される

Avellino, chiuse le indagini per la strage del bus. Avvisi ai vertici di Autostrade

アヴェッリーノ地方検察庁は、2013年7月28日にA16号高速道路から観光バスが谷底に転落し40名の死者を出した事故に関する捜査を終了した。今朝の『イル・マッティーノ』紙によると、捜査の対象となった旨を地検から通告された15名の被疑者には、イタリア・アウトストラデー社CEOのジョヴァンニ・カステッルッチとゼネラルマネージャーのリッカルド・モッコの2名が含まれている。

ドイツ 2015年1月16日 Zeit オンライン版

### ■ 騒音低減 騒音への挑戦

Lärmschutz Kampf dem Krach

ゴム入りアスファルト、芝生を張った軌道敷、信号切り替えの改良、速度制限……。ドイツの大都市での騒音低減策はさまざま。受動的な方法のなかでも、騒音を吸収するタイプのアスファルトへの改修がある。この市街地で使用されている舗装は、従来の空洞だらけの多孔質アスファルトと比較して密度が高く、さらに騒音を低減させるゴム粒子を含んでいる。これによって耐久性の向上と3～5dBの騒音低減が実現できる。

ドイツ 2015年1月26日 連邦交通省

### ■ 近日中に自律走行車の試験走行区間を設けます（ドブリント交通相インタビュー）

“Bald eine Teststrecke für selbstfahrende Autos” Minister Dobrindt im Interview

アウトバーン9号線でわが省のパイロット・プロジェクト『デジタル実地試験用アウトバーン』を始動させます。試験区間は、車路間通信・車車間通信の実験もできるように高度にデジタル化され、さまざまな技術の装置が組み込まれる予定です。この試験区間では、運転支援システム搭載の車両も、のちには完全自律走行車も走行させることができるでしょう。ドイツの自動車業界は、自動車のデジタル化の分野でも世界一となることでしょう。

ドイツ (EU) 2015年1月26日 Welt オンライン版

## ■ EU内で統一的な課金システムを (ヴィオレタ・ブルツ運輸担当欧州委員インタビュー)

Eine Maut für ganz Europa

私は、トラックおよび乗用車を対象としたEU内で単一のシステム構築に、中期的に取り組むことは有意義であると考えています。つまり、道路利用料金の徴収の仕方をすべてのEU加盟国で統一するよう調整できるシステムです。その場合、料金は走行時間ではなく走行距離の数字のみによって決められるべきだと考えています。

フランス 2015年1月28日 Le Figaro

## ■ ロワイヤル環境相、高速道路会社との対話を希望

Royal pour un dialogue avec les autoroutiers

セゴレーヌ・ロワイヤル環境相は本日、高速道路通行料金に関する「明確で公正な」規則を確立するため、高速道路会社と「建設的な」対話を行いたいとの意向を示した。一方、フランス高速道路協会は、2月1日に予定されていた高速道路通行料金値上げについて首相府が火曜日(27日)にその凍結を発表したことを受け、法的手段に訴える可能性を示唆している。

フランス 2015年1月28日 Le Figaro

## ■ 高速道路にバス・相乗り車専用レーン導入か?

Une voie réservée sur les autoroutes pour le transport en commun et le covoiturage?

国民議会(下院)の議員たちは、主要都市を横断、あるいは主要都市に向かう片側3車線以上の高速道路に低公害車専用レーンを設ける意向をもっており、ヨーロッパ・エコロジー＝緑の党所属議員提出のマクロン法案修正案が水曜(28日)夜に採択された。

スペイン 2015年1月28日 EL PAÍS オンライン版

## ■ 勤業省、トラックに対して1,350kmにわたる国道の通行を禁止

Fomento veta a los camiones 1.350 kilómetros de carreteras nacionales

勤業省はトラックを従来型の主要道路から追放し、有料道路の通行を義務付けることを決定した。この計画をよく知る情報筋によると、この措置は今年の4～6月期より段階的に実行され、トラックが支払わなければならない通行料金の50%を政府が助成する予定である。こうしてトラックは、その高い交通密度と事故率から最も問題視されている片側1車線の、距離にして1,350kmの国道16本の走行が禁じられることになる。

ドイツ 2015年2月1日 Zeit オンライン版

## ■ 自律走行 ドブリント交通相、ロボット自動車を対象とした規定を作成中

Autonomes Fahren Dobrindt entwickelt Regeln für Roboterautos

コンピュータが事故を起こした時、責任を負うのは誰なのか。交通省は自律走行車の走行認可に向けて準備を進め、そのための円卓会議を開催する。アレクサンダー・ドブリント交通相は、今年9月までに自律走行車に関する規定を作成させる意向だ。遅くとも9月の国際自動車展示会までには「最初の概要」を示す予定だと、インタビューで述べた。

ドイツ 2015年2月1日 連邦交通省

## ■ 「自律走行」に関する情報書類

Info-Papier "automatisiertes Fahren"

連邦交通省は自律走行の研究開発を支援している。円卓会議は現在、今後起こり得る「部分的な自律走行」か

ら「高度な自律走行」への移行に際しての諸条件の作成に集中的に取り組んでいる。3つの作業グループに分かれて、損害補償義務や保険に関する法律、自律走行システムの認可手続き、ドライバーと自動車のインターアクションなどを討議し、共通の見解を作り上げる。

フランス 2015年2月3日 Le Figaro

■ 高速道路通行料金：高速6社が国務院に提訴

Péages: six sociétés d'autoroutes ont saisi le Conseil d'Etat

政府が発表した高速道路通行料金値上げ凍結に関連する高速道路会社7社のうち6社が、昨日および本日、国務院に提訴したことが関係筋の情報から今夜明らかになった。

ドイツ 2015年2月5日 Verkehrsrundschau オンライン版

■ 6,000台分のトラック用駐車スペースを新設

6,000 neue Lkw-Parkplätze in Deutschland

アレクサンダー・ドブリント連邦交通相は、現被選期間中に国内のアウトバーンに6,000台分のトラック用駐車スペースを建設する意向である。「昨年わが省はすでに2,000台分を超える数の駐車場を新たに利用可能にしました。残り4,000台分は建設中、あるいは計画中です」と同相はベルリンで説明した。2015年には1,800台分が新たに利用可能になる。